

きつおん

- 私たちは吃音があることで
- 誤解されることがあります。

吃音の原因は、まだ良くわかっていません。
治療法も確立されていません。



自分の名前も
言えないのは変だよ。

気が弱いだけじゃないの。

電話くらいできないと
仕事なんてできないでしょう。

挨拶くらいしてほしいよね。

人とともに話せないなんて、
人間的に問題があるんじゃないですか？

このように言われるととてもつらい気持ちになります。

吃音のことについてさらにお知りになりたい方は
下記連絡先や、挟み込んであるお近くの言友会
の案内をご覧ください。

☺ 問い合わせ

吃音(どもる)仲間たちのセルフヘルプグループ
NPO法人全国言友会連絡協議会

☑ 電話 / FAX

TEL (03)3942-9436 FAX (03)3942-9438

毎週火・水曜日 18時30分～21時30分
(これ以外の時間は留守番電話になります)

✉ Mail

genzenren@gmail.com

💻 HP

<http://zengenren.org/>

🏠 住所

〒170-0005 東京都豊島区南大塚 1-30-15
全国言友会連絡協議会

お問い合わせだけでなく、ホームページに関するご意見ご感想
などもお待ちしております。

知っていますか？

吃音

きつおん

吃音(どもる)仲間たちのセルフヘルプグループ
NPO法人全国言友会連絡協議会

きつおん
? 吃音とは？

ども
一般的には「吃る」とも言われる話し方で、言語障害の一つです。

- ・話そうとするとことばがなめらかに出てこないことがあります。
- ・話し始めのことばを繰り返したり、引き延ばしたりしてしまいます。
- ・時にはことばが詰まって、なかなか出てこない時もあります。
- ・話そうとして体がかたくなったり、勝手に体が動いてしまうことがあります。

たとえば

「わ・わ・わ・わたしの～」

「わ・わーたしたしの～」

「わ・・・・」

そのため、人前で話したり電話をするのが苦手です。



3 私たちが願っていること

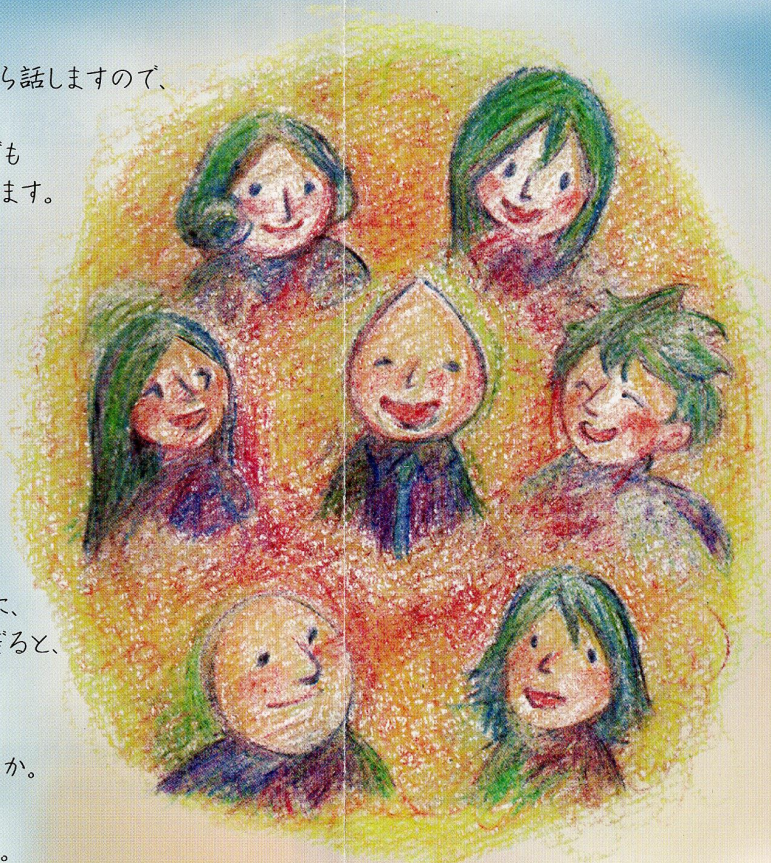
きつおん
私たちは吃音があるままで
学んだり働きたいと思っています。

私たちは吃音を表に出しながら話しますので、電話やプレゼンテーション、ゼミでの発表、普通の会話でも話し終わるのに時間がかかります。

できるだけ短い時間で、正確に、話さないという要求が強すぎると、私たちは話せなくなります。

私たちと話すときは、一緒に少しゆっくり話ませんか。

私たちが急かさないでください。



りゆうちよう
面接で流暢に話せないからという理由だけで私たちを判断しないでください。私たちの話し方ではなく、私たちの話すことを聞いて下さい。

吃音に関する事、私たちがどうしたら皆さんの中で学んだり働けるかということについては、私たちの意見を聞いてください。